

お口の中の観察のポイント

1. お口の開け具合は？
・お口が十分に開かなかったり、開けるときに痛みはないですか。
2. 飲み込みの状態は？
・口から食べられなかったり、水などが飲み込めないことがないですか。
3. 歯の状態は？
・歯がとがっていたり、むし歯が大きくなっていますか。
・グラグラしていたり、しみたり、痛みはありませんか。
・残根(根だけ残っている歯)が痛んだり、そのまわりが腫れたりしていませんか。
4. 歯肉(歯ぐき)の状態は？
・赤く腫れていますか。ブヨブヨしたり、血や膿が出ていますか。
・歯肉付近の歯に歯垢(ブラーク)や歯石がついていませんか。
・強い口臭を感じられませんか。
5. 粘膜・唇・舌などの状態は？
・腫れ・潰瘍・出血・乾燥などがないですか。
・舌苔がついていませんか。
6. 入れ歯の状態は？
・こわれたり、とがったりした部分はありませんか(床や鉤(クラスプ)、人工歯)。
・人工歯やクラスプがはずれていませんか。
・歯が抜けているのに、入れ歯のクラスプだけ残っていますか。
7. 修復物や補綴物(治療した部分)の状態は？
・お口の中の修復物や補綴物がこわれていませんか。
8. 入れ歯を使っているときのトラブルは？
・入れ歯がこわれているのに気がつかずに、使っていますか。
・しゃべったり、食事をすると、落ちたり浮いたりしませんか。
・噛むと痛かったり、ものが噛めないことはないですか。

